

最近の完成工事から

金沢城公園「鶴の丸休憩館」の整備

石川県土木部公園緑地課

1 経緯

金沢城公園では、平成8年に金沢大学跡地を取得し、これ以降の10年間を第一期整備計画と位置付け、都心部に残された貴重な緑を保全しながら、江戸時代後期の城郭の地割りを基に、史実を尊重し、整備を進めてきました。江戸後期のシンボリック建物でもあった菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓等の復元整備を進めるとともに、園路・広場・修景植栽など公園としての基盤を整え、平成13年の全国都市緑化フェア開催に合わせ開園しました。

平成17年度からは第二期整備に着手し、金沢城三御門の河北門、いもり堀を平成22年4月に、橋爪門、玉泉院丸庭園の復元を平成27年3月に完了し、北陸新幹線の金沢開業とともに第二期整備事業を完了しました。

2 「金沢城公園第三期整備計画」の策定

北陸新幹線の金沢開業とともに、二期20年にわたる金沢城公園の整備は大きな節目を迎えましたが、史跡としての価値と魅力の更なる向上を図るため、平成27年12月に「第三期整備計画」を策定し、これに基づく新たな整備に取り組んでいます。

「第三期整備計画」の3つの柱の1つに位置づけ、本年4月に完成した「鶴の丸休憩館一帯の再整備」について、その概要を紹介します。



金沢城公園第三期整備計画

3 「鶴の丸休憩館」一帯の再整備

新幹線開業も相俟って、大幅に来園者が増加している中、来園者に対する「おもてなし」の観点がますます重要となりました。こうした中、休憩等のサービス機能や金沢城の魅力をより深く感じて頂くための展示機能の充実を図るため、鶴の丸広場一帯を、より魅力溢れる施設として再整備しました。

鶴の丸広場一帯は「菱櫓・五十間長屋・橋爪門」を一望できると同時に、土堀や本丸の高台に囲まれ、江戸時代の城郭景観が楽しめる、まさに歴史を感じさせる場所であることから、「歴史に包まれたくつろぎ空間」をコンセプトとしました。



鶴の丸休憩館全景

このロケーションを活かし、菱櫓等の復元建造物のパノラマを堪能できるように建物を配置するとともに、建物の高さについては、三の丸広場からの城郭景観を阻害しないよう、鶴の丸土塀に隠れる高さに抑えました。

また、建物デザインは、一帯の城郭景観に溶け込む「現代的な和風デザイン」とし、五十間長屋側は開放的な全面ガラス張りとして、復元建造物を一望できるようにしました。



休憩スペースからの眺め

案内・展示スペース

石垣や重要文化財の建物、本物志向で復元した城郭建造物など、実物や本物が存在する金沢城は、公園全体が歴史展示館（フィールドミュージアム）です。園内に散在する展示物の見所に関する情報を集約し、案内・情報発信の拠点としました。金沢城の歴史を紹介したビジュアル絵巻や情報検索システムなど、大型モニターやタッチパネルを活用した情報コンテンツが楽しめます。



金沢城歴史絵巻（ビジュアル絵巻）



見所情報（多言語対応）

飲食・休憩スペース

飲み物や軽食などを提供し、ゆったりとくつろいで頂ける場所とするため、運営に、民間事業者の持つアイデアやノウハウを活用することとし、公募により事業者を選定しました。

店舗は、金沢城の雰囲気に合わせて和風とし、県内のお菓子やお茶、器などを堪能できるセットメニューを提供するとともに、県内のお菓子屋や工芸の店舗などを紹介するアンテナショップ的な機能も持っています。



飲食スペース（豆皿茶屋）

4 おわりに

鶴の丸休憩館は、本年4月23日(日)にオープンし、ゴールデンウィーク期間中にも、県内外からご来園頂いた多くの方々にご利用頂いたところです。この休憩館が金沢城公園の新たな魅力となり、多くの皆様にご来館いただけることを期待するとともに、「第三期整備計画」に位置づけた「鼠多門・鼠多門橋」の復元整備などにより、金沢城公園の価値と魅力を一層高めていきたいと考えています。

平成28年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.5

施工企業名：加州建設株式会社

工事名 一般国道249号 国道改築工事
(舗装5工区)

工事分野 舗装工事

施工場所 輪島市杉平町～山岸町 地内

工事概要

施工延長 L=280m

舗装打換工 A=1,880m²

工期 平成27年6月19日～平成27年7月31日

推薦理由

本工事は、付近に病院及び多数の民家や店舗がある中での舗装工事であり、地元対応や安全管理が求められる工事であった。低騒音機械の使用により周辺住民に配慮するとともに、付近の側溝清掃を行うなど、地域への貢献を行った。また、新技術登録された施工機械の使用や、視認性の良い工事看板を利用するなど、安全確保に努めた。



着工前



完成



舗装計画平面図



舗装工：施工状況
 (交差点内の施工ジョイントを少なくする為、ホットジョイント(2台)での施工)



舗装工：出来形管理
 切削及びレベルング等の出来形管理をトータルステーション(TS)にて高さ・厚さ管理を行った)



安全対策：カプセルブリズム型高輝度反射シート工事看板の使用
 (NETIS登録番号 HR-07005V)



使用機械：新技術登録(NETIS)施工機械

現場代理人のコメント



現場代理人
 笹原雅裕氏

当工事の知事表彰受賞の知らせを受け、このような評価を頂いた事を心より感謝いたします。

今回の工事は、輪島の市街地へのアクセス道路である主要地方道七尾輪島線と新たに市街地を結ぶ輪島バイパスを接続するための交差点改良の舗装工事でした。

輪島バイパスが供用開始される日も決まっている中の作業工程、施工期間は梅雨のど真ん中。限られた作業時間内で、どうすればより効率的に施工できるか何度も計画を修正しました。

また、作業区間内は店舗等が多く隣接しているため、営業中の店舗の出入り確保はもちろんのこと、営業に支障をきたさないよう店舗区間は閉店後に施工するよう心掛けました。

この工事は、現道の拡幅により道路センターがシフトするため縦横断勾配を修正するという難易度の高い舗装工事でした。通行を確保しながら高さを修正していくという制約がある中での施工となりましたが、出来形管理にトータルステーションを使用することで作業効率と施工精度の向上を図ることができました。

後はいつも通りに当たり前の作業スタイル(各担当者の周知徹底)

合材の温度管理(到着・打設・初期転圧・2次転圧・開放温度管理)

平坦性を重視し敷均作業時は止らないよう流れ作業

各転圧作業者が転圧回数及び段差をつけない様転圧する。

施工継目の工夫及びできるだけ施工継目を少なくする様、努力する。

上記以外にも留意した事は色々ありましたが、発注者・現場スタッフ・関連業者及び地域の皆様の協力を得ながら、解決策を見出して現場を完成させた結果が、今回の受賞に繋がったかと思えます。

今後もこの経験を生かし、さらに精進し現場で携わる人々と協力していこうと思っています。

雇用改善コーナー

平成29年度県内の工業系学校との現場見学・実習打合せ会議の開催

雇用対策特別委員会（委員長 岡 昌弘）は、5月12日（金）午前11時から石川県建設総合センター401会議室において、県内の工業大学、工業高等専門学校及び工業系高等学校の教授・教諭8名の出席をいただき、本年度の現場見学・現場実習（インターンシップ）打合せ会議を開催した。

今年度も現場見学は、1学科1～2箇所を基本に6月から11月にかけて実施することとし、現場実習（インターンシップ）も昨年度同様に夏休み期間から11月にかけて実施することとした。

本年度の会議でも、出席者より情報化施工に対応した現場への質問がよせられるなど、関心の高さがうかがえた会議となった。

総合資格学院は石川県建設業協会と企業提携している
建設系資格スクールです。

会員の皆さまは、当学院の対象講座を**特別価格**で受講することができます！

平成29年度

1級・2級建築施工管理講座
1級・2級土木施工管理講座 **開講！**

願
書

取り寄せサービス実施中

- ・2級建築施工管理技士
- ・1級土木施工管理技士
- ・2級土木施工管理技士

→ 受講料・開講日やご質問など下記「金沢校」までお問い合わせください！

日本で最も多くの1級建築士を輩出し続けている学校です。

※平成24～28年度（過去5年累計）1級建築士設計製図試験 合格者合計19,562名中、当学院受講生10,636名、全国合格者占有率54.4%。平成28年度1級建築士設計製図試験 全国合格者3,673名中、当学院現役受講生1,957名、全国合格者占有率53.3%。



総合資格学院

学院長
岸 隆司



金 沢 校

TEL.076-237-6811

金沢市鞍月5-181 AUBEビル 2F

スクールサイト

www.shikaku.co.jp

総合資格

検索

コーポレートサイト

www.sogoshikaku.co.jp

Facebook 「総合資格 fb」で検索!

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度
自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社

TEL 076 - 231 - 7787

FAX 076 - 231 - 7766

〒920 - 0919 金沢市南町5 - 20
中屋三井ビル2F

地区協会コーナー

白山開山1300年記念事業 白山白川郷ウルトラマラソンが今年度コース一新して開催 (一社)白山野々市建設業協会

1、はじめに

平成25年度から始まった「白山白川郷100kmウルトラマラソン」が今年で5回目にあたり、9月10日(日)に開催されます。

昨年まで旧尾口村瀬戸から白川郷まで、ホワイトロードを往復するコースを、今年は「白山開山1300年」を記念して、コースを一新し、スタートは白川村からホワイトロードを通過して手取川沿いに日本海まで抜け、ゴールは白山市松任総合運動公園の予定となっています。

「白山手取川ジオパーク」と「世界遺産白川郷」を舞台に2県にまたがり、山から海へと走り抜く夢と広がりをもったマラソン大会は今年新たに世界遺産・ジオパークシリーズとして国内外にPRするとともに、多くの方が楽しみにしています。

2、マラソンコースの特徴

本コースは標高差1,230mであり、山から海までのウルトラマラソンとしては国内有数の過酷なコースではありますが、自然の渓谷美、幻の滝、ブナの原生林など大自然のパノラマを眺望でき、夕日の沈む日本海など変わりゆく景色は圧巻です。

今年度は100kmコース 募集人員1,500人、70kmコース 募集人員1,500人の方を募集します。



世界遺産白川郷



白山白川郷ホワイトロード



日本海の夕日

3、おもてなし

例年参加者は1,800人、ランナーを応援するエイドや安全監察員は約1,100人がボランティアで参加し、ランナーを元気いっぱい応援します。

おもてなしエイドステーション 14箇所(報恩講汁、白山市ほうらい寿司、温泉粥など)



声援を送るボランティア



コースの安全監察員



おもてなしの提供

4、当協会のサポートボランティア

当協会青年委員がコースの安全監察員として当日参加(昨年は48人)して運営に協力しています。

会員リレーコーナー

164 三洋建設株式会社
(所在地：金沢市窪3丁目323)



社章

我社は、広坂1丁目にて大正八年土木工事業として、尾本伊三郎が創業しました。また他に、内灘より浜砂を電車で運搬・販売する骨材販売業、武道具の製造・販売をする武道具店も営んでおりました。当時は、金石海岸の護岸工事・犀川右岸突堤工事など海岸線や川の整備工事を主に行っておりました。昭和32年に社名を三洋建設株式会社に改め、父勇が社長に就任致しました。今では、こんな街中と思われるかも知れませんが、尾山神社前では、昼夜を問わずの施工、天神橋工事の際は、樹木の移動等のため発破を仕掛けなければならなかった事もありました。更に、旧上菊橋の工事では、何度も大水にみまわれ完成間近の橋が流され、何の保障制度もない時代でしたから、莫大な資産と労力を用しました。最後に流されたのが7月1日でしたので、氷室饅頭を食する際には、今でも当時のことが思い出されます。

私が入社致したころは、建設機械化が進み、導入に積極的な私と慎重派の社員との間で世話好きで温厚な父は、調整に苦慮していた事もありました。時代的には、現在とは違い大変仕事に恵まれており、団地造成・区画整理事業、下水・消雪工事と手掛けることが出来、幾つかの現場を抱え



社屋

大変忙しい毎日でしたが、完成時の達成感は大きかったと思います。

また、石川県建設業協会史を読んで解った事ですが、まだ私が、金沢市内の建設会社に勤務させて頂いていた折、金石海岸の現場確認に向かった際、高波にさらわれ、九死に一生を得た事がありました。2月の極寒の海、何とか波が引くのを待ち、必死に登った護岸が、浸食で現れた尾本組時代に施工した物件でした。何か不思議な縁を感じるとともに、生かされた事の意味を深く考えさせられました。

さて今般、施工技術が進歩し管理も著しく向上している反面、地域住民との円滑な関係性の構築が新たな課題になっていると実感しております。

既に各社取り組まれている事ですが、当社においても社員個人の専門技術向上を支援すると同時に、自社の施工物がどう地域・社会に必要な貢献出来ているかを説明できる技術者の育成・確保に努めてまいりたいと思っております。

今回は(株)金沢舗道 代表取締役 向井健夫さんにバトンをお渡しますので、よろしく願いいたします。

(三洋建設株式会社 代表取締役 尾本英臣)

今月の「輝き！」さん
No. 27



株式会社丸西組 奥村友美さん

業 種：管理課
経験年数：1年
年 齢：23歳

小松市の(株)丸西組の会社事務所に「今月の輝きさん」の奥村友美さんをたずねました。

- この会社に入社するまでのあなたの経歴を教えてください。
私は高校を卒業するまで、加賀市で過ごし、大学は、都会の雰囲気味わってみたいということもあり、京都女子大学へ進学しました。
就職は、家族や地元の友達がいる、慣れ親しんだ土地、地元石川ですとかねてから決めていました。そこで、小松市民センターで行われた合同説明会に参加し、(株)丸西組のブースで説明を受けたことがきっかけです。

- 就職先として建設会社を選んだのは、なぜですか？
私には建設に関する知識は全くありませんでした。合同説明会では担当された3名の方々が親切・丁寧に会社について教えてくださったことが印象に残っています。また、(株)丸西組は地場ゼネコンということで、石川県に深く関わりを持っており、県の各所で(株)丸西組が関わった工事や建物を目にする事ができるという点でも非常に魅力を感じました。

- あなたの会社そして会社でのあなたのお仕事についてご紹介ください。
(株)丸西組は従業員57名の土木、建築を請け負う建設会社です。会社は土木部、建築部、管理部に分かれ、私は管理部に所属し2年目を迎えました。管理部は部長以下6名で部員は皆女性です。管理部は(株)丸西組の事務部門であり、総務、庶務、労務、経理、財務等の業務を行っています。その他、ウエストサークルの業務、更にニシ・ウエルネスはそれぞれの施設に事務担当者がいますが、それらをまとめた多くの事務処理も行って、全員で相互横断的に業務を行っています。

私も先輩社員の指導の下ほぼ全ての業務に携わり、日々それらの習得にも励んでいます。

- お聞きしますと、仕事は事務にとどまらず、会社の各部門や子会社を管理する部門とのことですが、どのような教育を受けているのですか？
入社してから約1週間、新入社員教育(社会人の心得、社内規定、安全衛生、建設業について、コンプライアンス、企業の原価・損益、財務及び会計、ISO等)を受けました。その後、各先輩社員に2ヶ月ずつ付き、それぞれの業務を教えてくださいました。部長からは入社当時から、様々なことに対応できるように、知識を付けなさいと言われていました。その為に、様々な資料をいただき、私に直接説明していただくことで、色々なことを教わっています。
「単に日常業務をこなすだけの作業員はいらない、経験以上の知識を持ち、問題を解決できる人間になれ」また「会社のことを考え自ら対応するスキルをもて」と言われます。最近東芝の経営危機が話題になっていますが、企業の健全経営のため他山の石として勉強するよう言われます。

- 社長は小松市の商工会議所の会頭と聞いていますがどのような方ですか？また会社の雰囲気はいかがですか？
社長の机は管理部と同じフロアにある為、毎日のように顔を合わせています。温厚な方で気軽に話しかけていただいています。地域行事等も多く大変多忙なご様子です。
建設関係に何の知識もなく入社することになった私は、建設会社は少し近寄りたいたいという勝手なイメージを持っていましたが、皆さん優しくて気さくな方ばかりで、思っていたイメージとは全く異なっていました。
会社の行事である花見や旅行、忘年会等といったの間にか1年が過ぎ、周りの雰囲気もわかり、楽しい会社だと思えます。私とほぼ同世代の女子技術者もいて楽しく勤務させていただいています。

- あなた自身をアピールしてください。
規律正しく、責任感もあり、粘り強いのが特徴です。さらに趣味にも真剣で、家族全員で阪神タイガースの応援に各地に出向いています。早く実務を身に付け、将来は経理検定試験にも挑戦したいと思っています。経理や会計、財務、税法や民法、更に会社法等の知識も身に付け、会社に貢献できるよう頑張っていきます。

女性の「虎キチ」趣味にも驚く一方、女性による企業管理を目指す職場があることにも驚きました。女性が主体となって活躍する時代のパイオニアとして躍進されることを願っています。



けんせつ一番星

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

(一社)石川県建設業協会・石川県総合建設業協同組合理事会の開催

(一社)石川県建設業協会理事会は、5月17日(水)午後0時30分から石川県建設総合センター6階特別会議室において開催された。

理事会は冒頭吉光武志会長の挨拶で始まり、この後定足数の確認・報告、議事録署名人の報告後、吉光武志会長が議長を務め、次の審議事項について審議が行われた。

- 1 株式会社中農組の入会審議について
- 2 大幸建設株式会社の入会審議について
- 3 平成28年度事業報告及び収支決算について(監査報告)
- 4 公益目的支出計画実施報告書について(監査報告)
- 5 平成29年度事業計画及び収支予算について
- 6 定時総会の招集について
- 7 会費割当表について

審議事項1、2については、出席理事38名による投票の結果、過半数の賛意が得られなかったことから入会が否決され、以下3~7の審議事項に関してはいずれも異議なく承認された。このほか報告事項として次の事項が事務局より報告が行われた。

- 1 (株)中村組(七尾鹿島建設業協会)の退会届
- 2 平成29年度石川県土木部及び農林水産部主要施策の概要について
- 3 平成29年定期総会表彰者名簿
- 4 今後の主な日程について

なお、石川県総合建設業協同組合の理事会は県協会の理事会に先立ち午前11時30分から同所において理事30名の出席を得て開催された。

理事会では小倉 淳副理事長が議長を務め、下記の議案について審議がなされた結果、いずれの議案も満場一致で承認され理事会を終了した。

- 第1号議案 平成28年度事業報告書並びに決算書類の承認について
- 第2号議案 平成29年度事業計画及び収支予算承認について
- 第3号議案 平成29年度借入最高限度額の決定について
- 第4号議案 平成29年度一組合員貸付最高限度額の決定について



平成29年度 (一社)石川県建設業協会・石川県総合建設業協同組合 通常総会の開催

(一社)石川県建設業協会通常総会

(一社)石川県建設業協会(会長 吉光武志)は、5月29日(月)石川県建設総合センター7階大ホールにおいて160名(委任状を含む)の出席を得て平成29年度の通常総会を開催した。

総会では吉光会長が挨拶に立ち、「我々地域建設業が地域社会に貢献してゆくためには、安定かつ持続的事業量の確保と適正利潤の確保を図り経営の安定化を図ることが大切であり、このために適正な利潤を確保できるような入札制度の改善、労務単価や最低制限価格の引き上げを求めてゆく。」と挨拶を行った他、本年度も高校生を対象とした現場見学、インターンシップの支援や意見交換会の継続実施、ICTの推進と建設生産システムの高度化にも取り組んでゆくことを表明した。



引き続き吉光会長が議長をつとめ、報告事項では(1)平成28年度事業報告(2)平成29年度事業計画及び収支予算(3)公益目的支出計画報告を行い、決議事項では(第1号議案)平成28年度決算承認の件が審議され、満場一致で承認され総会が閉会した。

なお、総会終了後表彰式が執り行われた。表彰の次第及び受賞者については、次のとおり。

一般社団法人 全国建設業協会会長表彰

優良役員表彰

(規程第2条第4号該当者)

(年齢55歳以上役員等の経歴20年以上)

連 友 也	ムラジ建設 株式会社
小中出佳津良	小中出建設 株式会社
中 田 悟	株式会社 河内建設
田村行利	株式会社 田村工業
西山 勇	ハイウェイリバーメンテナンス 株式会社

優良会員表彰

(規程第4条第1号該当者)

(建設業20年以上の営業)

宏州建設 株式会社
株式会社 トーケン
株式会社 松陽建設

優良従業員表彰

(規程第5条該当者)(年齢55歳以上勤続25年以上)

南 茂人	北川ヒューテック株式会社	西谷内定伸	石川 舗道 株式会社
川端 繁樹	協和道路 株式会社	辻 敏光	株式会社 山崎組
孫田吉広	株式会社 高田組	中村高思	小倉建設 株式会社
高島隆義	株式会社 豊蔵組	木本 智	宮下建設 株式会社
三田承萬	真柄建設 株式会社	横山邦夫	株式会社 西中建設

協会職員表彰

(規程第2条第7号該当者)(勤続20年以上)

古川昭夫
仲谷千恵子

一般社団法人 石川県建設業協会会長表彰

優良役員表彰 (規程第2条第4号該当者)(年齢50歳以上役員歴20年以上)

寺田茂行	石川建設工業 株式会社	小松廣成	株式会社 駒津組
清田信昭	北浜建設 株式会社	開 勤	加越建設 株式会社
上野英之	株式会社 大栄産業	関谷一昭	小倉建設 株式会社
杉本 茂	株式会社 杉本工務店	二俣 馨	株式会社 新出組
時兼康明	株式会社 森井組		

優良従業員表彰

(規程第4条該当者)(勤続15年以上)

氏 名	所属会社名	氏 名	所属会社名	氏 名	所属会社名
木下芳彦	加賀建設(株)	向田智哉	真柄建設(株)	久田 訓	池田建設工業(株)
北川有生	加州建設(株)	森下陽一郎	"	米田和則	"
番匠哲也	"	山崎 茂	"	有山啓太	石田工業(株)
藤島 豊	"	内田典夫	丸善建設(株)	西 智之	"
山本健治	"	貝原一弘	吉田道路(株)	山田広隆	"
小川信幸	(株)金沢舗道	通次宏英	(有)田畑建設	大島祐成	勝二建設(株)
前田政幸	北川建設(株)	池田雅弘	(株)江口組	中村成利	"
松井 智	北川ヒューテック(株)	蘆邊 亮	(株)丸西組	町端健一郎	鈴平建設(株)
東後 勝	興南建設(株)	阿慈知信吾	"	佐藤恭浩	三和建設(株)
藤元宏昭	鈴木建設(株)	飯岡健一	(株)風組	高林 実	"
野手満壘	橘建設(株)	山下敏之	"	徳田善次	"
平田暁久	(株)日豊技研	山下みずえ	竹腰永井建設(株)		
淵上哉須志	ハイエイリパーメンテナンス(株)	鈴谷 正	池田建設工業(株)	計	37名

平成28年度「けんせつセーフティ・ドライブ・コンテスト」

《参加率最優秀賞》 一般社団法人 羽咋郡市建設業協会

《無事故・無違反達成率最優秀賞》 一般社団法人 鳳輪建設業協会

石川県総合建設業協同組合通常総会

石川県総合建設業協同組合は、(一社)石川県建設業協会の通常総会に先立ち同所において127名(委任状含む)の参加を得て、平成29年度の通常総会を開催した。

冒頭吉光武志理事長が挨拶を行い、続いて小倉 淳副理事長を議長に選出し、下記の議案について審議が行われ、いずれもが承認された。

- ・第1号議案 平成28年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分案承認について
- ・第2号議案 平成29年度事業計画並びに収支予算承認について
- ・第3号議案 平成29年度借入最高限度額の決定について
- ・第4号議案 平成29年度一組合員貸付最高限度額の決定について

委員会の開催

土木委員会

正副委員長会議の開催

土木委員会（委員長 竹腰勇ノ介）は、5月22日（月）に石川県建設総合センター会議室において、正副委員長会議を開催した。会議では、下記の各議題について審議を行い、散会した。

< 審議事項 >

1. 地区協会との意見交換会について

1) 日程、出席者

・7月5日から20日にかけて開催することとし、出席者については、各地区協会からは土木委員会又は土木部の役員と専務理事・事務局長とするが、会長・副会長の都合が良ければ出席をお願いする。県協会土木委員会からの出席者は、正副委員長と事務局を基本とする。

2) 意見交換内容

・県土木部が所管する公共工事や直轄工事に関する入札契約制度や工事の設計積算・施工上の問題点など諸課題に関する意見交換を行う。

2. 現場見学会・研修会の合同視察について

1) 視察先

・今年度は、世界的に有名な北アルプス立山を通る環境に配慮した山岳交通機関（ケーブルカー、電気（EV）バス、ロープウェイ、トロリーバス）や山岳土木施設、関西電力が社運をかけて建設した巨大アーチダムの黒部ダム、路面電車の短所を改善した富山市新交通機関（ライトレール）及び国指定重要文化財の水のエレベータ（中島閘門）を通行する運河クルーズなどの多種多様な乗物の体験乗車とこれらの土木施設を視察することとした。

2) 開催時期

・実施時期を9月の第二週又は第三週の木曜日～金曜日の一泊二日の行程で計画する。



建築委員会

県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会の開催

建築委員会（委員長 橋本和雄）の役員8名は、「平成29年度の県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会」を、松田洋一郎技監を含めた県土木・建築部局幹部6名と、5月31日（水）ホテル日航金沢で開催した。

橋本建築委員長と県の松田技監の挨拶の後、畝本秀一参事より「今年度の県建築部局の事業概要について」の説明の後、熊田康也建築住宅課長から、「今年度の建築・住宅行政について」、竹内正人土木部次長兼営繕課長より主な「今年度の営繕工事について」、渡邊 学技術管理室課参事より「営繕工事における注意点について」等説明があった。

各担当の説明・報告後、引き続き、協会側の坂東総務企画部会長より「建設業協会からの提案事項について」として

1) 最低制限価格の上限値90%の撤廃について

2) 営繕工事における「入札時積算数量活用法式」について

3) 発注時期の標準化及び継続的な予算確保について

4) CPD 認定講習・現場見学会の開催について



- 5) 大規模改修工事等の発注時期について
- 6) 別途発注の解体工事と本体工事発注までの期間設定について
- 7) いしかわ土日おやすみモデル工事について

提案し、松田技監、畝本参事より丁寧な説明を受けた。

その後、昼食を挟んで、週休2日制や働き方改革、担い手育成などについて多岐にわたり素直な意見交換を行った。最後に岡副委員長の挨拶で閉会となった。

土地改良委員会

役員会の開催

土地改良委員会（委員長 小柳正彦）は、5月24日（水）午前11時から石川県建設総合センター401会議室において、本年度最初の役員会を開催した。役員会は県より4月に新たに農業政策課技術管理室長として赴任された北出一郎様をお招きして、委員長他12名の役員が出席の下、冒頭に小柳委員長が挨拶を行い、引き続き次の通りの議題審議を行った。



1 報告事項について

- ・平成29年度の役員及び会員（91社）、平成28年度の活動状況、並びに平成29年度土地改良委員会会費についての報告がなされた。
- ・また、平成29年度の災害協定における「応急工事区域担当者名簿」及び口蹄疫協定の「緊急対策業務区域担当者名簿」についての報告がなされた。

2 平成29年度の事業計画について

- ・役員会及び技術検討部会主催の事業開催については、昨年度と同様の「県への要望活動・意見交換会」や「現場研修会」などが提案され、了承された。

3 その他

- ・国営土地改良事業地区調査「河北潟周辺地区」の概要について
- ・平成29年度の土地改良関係の予算状況について
- ・土地改良事業落札率の平成26年度から3ヶ年間の推移についての報告がなされた。

4 県からの情報提供について

- ・農業政策課技術管理室の北出室長より、最低制限価格の引上げ、ため池工事での品質管理試験費の積み上げ計上などの4月からの制度改正について説明がなされた後、CPDS習得やICT施工などについて活発な意見交換を行った。

広報・研修委員会

企画部会の開催

5月23日（火）午前10時30分から石川県建設総合センター401会議室において企画部会（部会長 高田直人）が開催された。冒頭高田部会長が挨拶を行い、引き続き下記議題について次の通り審議を行った。

1 協会報6月号について

事務局説明の編集計画が審議され承認された。

2 研修所からのお知らせについて

- ・無人航空機（UAV）の活用についての講習会開催結果について
4月25日（火）石川県建設総合センターにおいて110名の参加を得て盛況に開催されたことが報告された。
- ・「建設経営講習会 in 能登2017」（7月11日開催）及び「石川県ICTフェア」（6月29日、30日開催）の講習会の開催予定が報告された。



建設技術研修所

・「建設業経営講習会 in 能登2017」の開催案内

建設業経営講習会を東日本建設業保証(株)、石川県土木施工管理技士会との共催で、下記のとおり開催いたします。

主催 (一社)鳳輪建設業協会 (一社)石川県建設業協会
 日時 平成29年7月11日(火) 13:00~15:30
 場所 (一社)鳳輪建設業協会 輪島市河井町2部282-1
 演題 「現場の安全12ヶ月」~毎月テーマを掲げ、現場の安全活動を活性化させよう~
 講師 (株)建設経営サービス 高木元也氏
 受講対象者 会員企業の管理部門長、安全担当責任者、現場技術者
 講習概要

講習の概要	主な項目
<p>毎日の現場。そこでは誰も事故が起こるとは思ってもいません。なぜ、事故が起こるのでしょうか、その解決策として、月ごとに安全のテーマを決めることをおすすめします。</p> <p>季節の移り変わり、年中行事、工事の発注時期など、1年には流れがあり、その時々にはふさわしいテーマがあります。毎月のテーマを掲げ、重点的に安全活動を行うことにより、現場の安全活動を活性化させましょう!</p>	<p>1. 安全活動を活性化させるためには 2. 現場の安全12ヶ月 (4月) 新人教育をしっかりと行おう (5月) 機材、工具の正しい使い方を再確認しよう (6月) 雨の季節に自然の恐さを学ぼう (7月) 全国安全週間を迎え、気持ちを新たに (8月) やはり夏は熱中症! 炎天下では疲労蓄積もこわい (9月) 敬老の日、高齢者対策を考える</p> <p style="text-align: right;">等</p>

受講料 無料
 定員 70名(定員になり次第締め切ります。)
 締め切り 平成29年6月23日(金)
 その他 この講習会はCPD・CPDS(3ユニット)対象予定です。

【申し込み・お問合わせ先】 (一社)石川県建設業協会 建設技術研修所 担当: 本多
 TEL:(076)242 1161 FAX:(076)241 9258 E-mail:honda@ishikenkyo.or.jp

石川県土木施工管理技士会だより

役員会の開催

石川県土木施工管理技士会(会長 江口介一)は、平成29年度の第1回役員会を去る5月16日(火)にホテル日航金沢で開催した。会議は、下記の議事内容について審議・確認及び情報提供を行った。

審議事項

平成28年度事業報告及び収支決算について

- ・諸会議の開催状況、会員数、事業活動状況について内容を確認した。
- ・収入及び支出内容が適正であることを確認した。



平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

- ・事業計画及び収支予算については、提案内容を確認し了承した。

総会及び講演会について

- ・石川県土木施工管理技士会総会・講演会を6月7日(水)13時30分から石川県地場産業センターの新館コンベンションホールで開催することとした。
- ・総会は講演会との合同開催とし、出席者にはCPDSが3ユニット付与される講演内容とした。

現場見学会について

- ・県内又は隣県で施工されているICT活用工事や北陸新幹線工事、直轄工事等から視察先を選定することとした。

確認事項

「北陸三県の土木施工管理技士会と北陸地方整備局との意見交換会」について議事内容を確認した。

(情報提供)

下記の内容について情報提供を行った。

- ・平成29年度の直轄事業執行の主な取組みについて
- ・平成29年度の積算基準等の改正概要について
- ・建設業者のための建設業法の改定内容について
- ・現場打ち鉄筋コンクリート構造部のスランプ値の設定等

業界時報

No.	標題、発出機関・発出番号・発出年月日、アドレス
1	新規大学卒業予定者等の就職・採用活動開始時期について（要請） 内閣官房内閣審議官（再チャレンジ担当） 文部科学省高等教育局長、厚生労働省職業安定局長、 経済産業省経済産業政策局長【平成29年5月16日】 http://www.display.or.jp/zzjimu/jimu241_yousei.pdf
2	現場打ちの鉄筋コンクリート構造物におけるスランプ値の設定等について 大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長【国技建管第13号・平成29年4月21日】 http://www.tomiken.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/05/4f2bae57969d91140bcb5f3291b6eb65.pdf http://www.tomiken.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/05/678c0c4fb4c4da3849e06e725902cf2b.pdf
3	放射線業務における眼の水晶体の被ばくに係る放射線障害防止対策について 厚生労働省労働基準局安全衛生部長【基安発0418第3号・平成29年4月18日】 http://www.nakenkyo.or.jp/upload/pdf/835400168.pdf
4	「平成29年労務費率調査」の協力依頼について 厚生労働省労働基準局長【基発0426第1号・平成29年4月26日】 http://www.tomiken.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/05/b0cc0766b74e433625686ab070763f57.pdf
5	「不正改造車を排除する運動」への積極的な取組みについて 北信越運輸局石川運輸支局長【石運整第34号の8・平成29年4月26日】 「不正改造車を排除する運動」実施要領【平成29年3月・国土交通省自動車局】 なお上記については、下記協会ホームページに掲載しています。 http://www.ishikenkyo.or.jp/
6	平成29年の職場における熱中症予防対策の徹底について 石川労働局長【石労発0529第5号・平成29年5月29日】 STOP! 熱中症クールワークキャンペーンの実施について http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000156477.html
7	平成29年度高等学校就職問題連絡協議会における確認・申し合わせ事項の周知について（依頼） 石川労働局職業安定部長【平成29年5月11日】 平成30年3月新規高等学校卒業者の就職に係る確認事項及び申し合わせ事項 http://ishikawa-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/201751017339.pdf
8	農林水産部発注工事等に係る歩掛の改定について 石川県農林水産部長【農政第717号・平成29年5月25日】 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/nousei/gijyutu/documents/201706bugakarikaitei.pdf

本表の業界時報は、協会員の方々には毎月 URL リストでメール配信を行っています。

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（平成29年分）

平成29年4月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	3	(1) 6	3	(1) 12	13	174
小松監督署	1	(2) 4		(2) 5	9	58
七尾監督署	1	(3) 4	2	(3) 7	6	41
穴水監督署	1	(2) 3		(2) 4	2	19
計	6	(8) 17	5	(8) 28	30	292
前年同期	9	(8) 17	4	(8) 30	30	272

()内は木建工事 内は死亡者数

平成29年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	29年度	28年度	%	29年度	28年度	%	29年度	28年度	%
4月分	476	286	166.4%	2,030	1,950	104.1%	2,506	2,236	112.1%
5月分									
6月分									
年度累計	476	286	166.4%	2,030	1,950	104.1%	2,506	2,236	112.1%
27年度累計		256	185.9%		1,403	144.7%		1,659	151.1%
26年度累計		312	152.6%		3,504	57.9%		3,816	65.7%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	29年度	28年度	%	29年度	28年度	%	29年度	28年度	%
4月分	1,335	2,490	53.6%	545	69	789.9%	1,880	2,559	73.5%
5月分									
6月分									
年度累計	1,335	2,490	53.6%	545	69	789.9%	1,880	2,559	73.5%
27年度累計		1,430	93.4%		1,080	50.5%		2,510	74.9%
26年度累計		3,811	35.0%		436	125.0%		4,247	44.3%

合 計（民間+官公庁）

	29年度	28年度	%		29年度	28年度	%
4月分	4,386	4,795	91.5%	年度累計	4,386	4,795	91.5%
5月分				27年度累計		4,169	105.2%
6月分				26年度累計		8,063	54.4%

■■■ 国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会 主催 ■■■

平成28年度

「私たちの主張 ~ 未来を創造する建設業 ~」応募作

「父とわたし」

株式会社 江口組 浦 直之

私は建設業に携わること10年目、今年32歳になる土木工事を請負う現場監督です。私が建設業界で働くことになったきっかけには父の影響がありました。

私の父は建設業に関わる計画・調査・設計などを行う企業に勤めていました。子供の頃から家族でのドライブがてらに父が携わった橋梁や道路・トンネルといった様々な構造物を見て回りました。その時の父の眼差しは輝きを放ち、笑顔で、誇らしげであり、とても大きな存在に感じたことを思い出します。

ものづくりが好きだった私は構造物自体にも興味を持ちましたが、それ以上に「誇らしい父の姿」に憧れを覚えました。その頃から自分はどんな仕事に就いて、どんな人間になりたいかを考えるようになってきました。

普通高校を卒業し、工業大学へと進み、自分と同じ建設業への道を目指す仲間たちや先生方と出会うことで、「建設業の仕事を通じて成長したい」という私の想いは強くなりました。

そういった志を持って就職した建設会社での私の初めの仕事は、水準測量やトラバース測量、そして写真管理や安全管理といった業務が主な業務であり、先輩や上司、ときには協力会社の方から指示を受けたことに対して、がむしゃらに取り組むといった感じでした。そしていろいろな失敗はありましたが、初めて携わった現場が竣工し、完成物を一望すると、苦労も吹き飛び「この仕事を選んでよかったな」と心から思うことができました。

それから数年が経ち、ある護岸工事に上司と共に携わることになりました。厳しい工期の中、今までの経験を活かし、協力会社の方と力を合わせて立ち向かいました。そんなときに、上司から「この工事は、君のお父さんが設計した工事だよ」と聞かされました。私はその言葉を聞いて身震いがしました。それは、尊敬していた父が設計した仕事を、社会人として自分が関わり、仕上げられる喜びを感じたからです。

父は残念なことに急病を患い、工事が竣工する直前に他界してしまいましたが、父の最後の仕事に私が関わり、無事に仕上げることができたことを誇りに思いました。そして、現場の完成検査が終わった後、父の位牌の前に完成写真と完成図を供え、感謝の気持ちを伝えました。「今まで本当にありがとうございます。父さんの息子に生まれて幸せです。」

それから7年経った今、私が仕事で持ち歩くカバンを開けると、すぐ目のつくところに父の名刺が入っています。自分に負けそうになったとき、誇りしかった父の姿を思い出することで、弱い自分に打ち勝つことができます。

昔、父の瞳が輝いて見えたのには理由があると思います。様々な苦難を乗り越え、同じ目標に向かって多くの方々と協力して取り組んだ仕事だからこそ、その完成物が光り輝き、瞳を輝かせたのだろうと今の私は確信しています。私も父のように誇りを持った人間になれるよう、一日一日を大切に生きていきたいと思います。

会員消息

今回届け出があったのは次の3件でした。

変更

会社名	変更前 代表者	変更後 代表者	変更年月日
(株)向出組	向出 剛一	熊本 市郎	平成29年5月15日
変更前 名称	変更後 名称		変更年月日
一般社団法人 白山・石川建設業協会	一般社団法人 白山野々市建設業協会		平成29年6月1日

退会

会社名	代表者名	所在地	年月日
(株)中村組	稲岡 保男	七尾市田鶴浜町ぬ部9番地	平成29年4月28日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

平成29年6月行事予定

- 6月 1日(木) 測量コンテスト(予備日:2日)
(奥卯辰山健民公園)
建設技術報告会 第1回実行委員会
(新潟 新潟国道事務所)
石川県道路整備促進協会 幹事会 (石川県庁)
- 2日(金) 正副会長会議
常任理事会
農林合同(建設産業育成支援)セミナー
(石川県地場産業振興センター)
北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会(石川県支部)
(金沢河川国道事務所)
グループウェア導入説明会
- 3日(土) パークアンドライド
- 5日(月) 1級土木施工管理技術検定試験(学科)受験準備講習
東日本建設業保証(株)本社ビル竣工式
(東日本建設業保証(株)新本社ビル)
- 6日(火) 建産連 正副会長会議
(建設業経理研究機構)
- 7日(水) 建産連 監事会
石川県土木施工管理技士会総会・講演会
(石川県地場産業振興センター)
- 8日(木) 建産連 理事会・総会
土木委員会全体会議
(ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
- 9日(金) 石川県農業土木技術向上研修会
(石川農林総合事務所ほか)
- 10日(土) 全国「みどりの愛護」のつどい(本多の森ホール)
- 12日(月) 現場見学会(翠星高校)
(辰巳ダム・小松バイパス大長野改良工事)
建築委員会 全体会議
石川県中小企業団体中央会 総会・パーティ
(金沢東急ホテル)
- 13日(火) 品質管理監査会議 (KKRホテル金沢)
- 14日(水) ICT講習会 (鳳輪建設業協会)
石川建設工事関係者労働災害防止連絡協議会
(金沢駅西合同庁舎)
- 15日(木) グループウェア導入説明会 (鳳輪建設業協会)
グループウェア導入説明会 (珠洲建設業協会)
石川県青年海外協力隊を支援する会 理事会
(JICA北陸)

- 16日(金) 金沢港振興協会 通常理事会
(金沢ニューグランドホテル)
グループウェア導入説明会(七尾鹿島建設業協会)
グループウェア導入説明会(羽咋都市建設業協会)
- 19日(月) 会報編集委員会
- 20日(火) 全建 経営委員会 (東京 東京建設会館)
北陸建青年会議 役員会
(新潟 新潟グランドホテル)
- 21日(水) 第1回雇用対策特別委員会
広報・研修委員会 (白山市)
- 22日(木) 東日本建設業保証 株主総会・取締役会
(東京 浜離宮建設プラザ)
- 23日(金) 農地林地防災月間 現地対応訓練
(かほく市指江地内(ため池))
現場見学会(金沢市立工業(建築))
全建 理事会 (東京 東京建設会館)
建退共 運営委員会(東京 AP東京八重洲通り)
石川県技士会JCM セミナー(DVD講習会)
- 26日(月) 全国建産連 総会
- 27日(火) 全建協連 専務理事・事務局長会議
(東京 東海大学校友会館)
- 29日(木) 事務局打合せ
ICTフェア
- 30日(金) ICTフェア
(一社)金沢港振興協会総会 (金沢商工会議所)

平成29年7月以降の行事予定

- 7月 3日(月) 正副会長会議
労働災害防止大会
- 4日(火) 直轄国道整備促進部会 役員会 総会
(ホテル日航金沢)
- 5日(水) 21世紀住まいづくり協議会 総会
(石川県地場産業振興センター)
土木委員会地区協会土木委員会との意見交換会
(小松能美建設業協会)
土木委員会地区協会土木委員会との意見交換会
(加賀建設業協会)
- 6日(木) 石川県青年海外協力隊を支援する会 総会
(石川県地場産業振興センター 新館)
- 11日(火) 建設業経営者講習会 in 能登2017
(鳳輪建設業協会)
- 12日(水) 石川商工中金会 理事会・総会(ホテル日航金沢)
石川商工中金会 総会・懇親会(ホテル日航金沢)

- 7月14日(金) 土木委員会地区協会土木部会との意見交換会
(白山野々市建設業協会)
土木委員会地区協会土木委員会との意見交換会
(河北郡市土建協同組合)
- 18日(火) 土木委員会地区協会土木部会との意見交換会
(金沢建設業協会)
- 19日(水) 北陸地方整備局との意見交換会(前期)
- 20日(木) 全建 社会貢献活動月間中央行事
(東京 経団連会館)
土木委員会地区協会土木委員会との意見交換会
(七尾鹿島建設業協会)
土木委員会地区協会土木委員会との意見交換会
(鳳輪建設業協会・珠洲建設業協会)
- 21日(金) 土木委員会地区協会土木部会との意見交換会
(羽咋都市建設業協会)
石川県技士会JCMセミナー(DVD講習会)
(県立生涯学習センター能登分室)
- 8月 3日(木) 正副会長会議
常任理事会
22日(火) 全国建産連 総務企画委員会
(東京 建設業振興基金)
- 9月 5日(火) 正副会長会議
7日(木) 三県専務・事務局長会議
(富山 ANAクラウンプラザホテル富山)

- 9月21日(木) 全建 理事会・協議員会
(東京 東京プリンスホテル)
- 26日(火) 北陸建設業協会 会長会議 (富山市内)
- 27日(水) 全国建産連 全国会長会議 (京都府)
- 28日(木) 東日本建設業保証 取締役会(東京 本社ビル)
- 10月17日(火) 北陸地域懇談会 (富山第一ホテル)
- 11月24日(金) 全建 理事会・会長会議 (東京 経団連会館)
- 12月14日(木) 全建 理事会・地域懇談会意見交換会等
(東京 経団連会館)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- 随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- 投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- 協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
- 謝礼 投稿頂いた記事について薄謝(図書券)贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161(代)内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 6月 1日(木) 土木:視察研修(～3日まで)
青年:がけ地パトロール
- 6日(火) 総務委員会
- 7日(水) 建築:視察研修(～10日まで)
- 13日(火) 青年:情報発信S
- 15日(木) 土木:金沢市実務担当者との意見交換会事前
打合せ
- 16日(金) 常任理事会
- 20日(火) 土木:役員会
- 24日(土) 森づくり実践活動
- 28日(水) 青年:技術防災S

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 6月 7日(水) 監理技術者講習
- 14日(水) 建災防加賀分会 総会
- 16日(金) 協会視察研修(～17日)

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 6月 2日(金) 建青会総会および研修会
- 11日(日) クリーンピーチいしかわinこまつ
- 28日(水) 第1回CPD・CPDS講習会

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

- 6月 2日(金) 土のう備蓄ボランティア
- 5日(月) 石川土木水防会議、水防パト
- 7日(水) 石川土木、石川農林要望
- 27日(火) 第1回CPDS講習会

《お知らせ》

- 7月 6日(木) 第13回安全大会
- 25日(火) 第2回CPDS講習会

河北郡市土建協同組合

《行事予定》

- 6月 1日(木) 津幡土木事務所「水防会議」
- 20日(火) 定例役員会
- 中旬 津幡土木事務所「急傾斜地土砂災害パトロール」

(一社)羽咋都市建設業協会

《お知らせ》

- 7月 7日(金) 羽咋都市農林工事安全協議会総会
- 13日(木) 中能登土木総合事務所との意見交換会
- 21日(金) 「小学生の見た建設の絵」の募集開始

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 6月 6日(火) 管内行政連絡会議
- 8日(木) 七尾親睦ゴルフコンペ
- 30日(金) 安全大会
小学生現場見学会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 5月31日(水) 情報共有システム講習会(CPDS14ユニット)
(～6月1日)
- 6月 8日(木) 監理技術者講習会
- 13日(火) 安全衛生講習会
- 14日(水) i-Constructor(アイコンストラクション)セミナー
- 15日(木) グループウェアに関する説明会
- 19日(月) 午前 正副会長会議・理事会
午後 奥能登土木総合事務所との懇談会
- 下旬 奥能登土木委員会役員会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 6月 7日(水) 理事会
- 8日(木) 珠洲分会幹事会
- 13日(火) 安全衛生講習会
(奥能登土木委員会と合同)

関係機関からのお知らせ

平成30年度新営予算単価と設計料算定説明会のご案内

(一社)公共建築協会北陸地区事務局

この度、国、地方公共団体その他の公共建築担当者を対象として、「新営予算単価」と「官庁施設の設計業務等積算基準」について理解を深めていただき、良質な公共建築の整備に資するべく説明会を開催することと致しました。多数のご参加下さいますようお願い申し上げます。

開催日時・場所

平成29年7月7日(金) 13:30~16:30 新潟県建設会館5F 大会議室

本件に係るホームページ

<http://www.pbaweb.jp/seminor>

平成29年7月・8月・9月個別専門相談室開設のご案内

石川県中小企業団体中央会

日程

開催日	時間	内容	専門相談員
平成29年7月20日(木)	10:00~12:00	税務・会計相談	北村労務会計事務所 税理士 荒谷幸祐氏
平成29年8月21日(月)			
平成29年9月20日(水)	13:00~15:00	法律相談	まこと共同法律事務所 弁護士 久保雅史氏

開催場所 金沢市鞍月2丁目20番地 石川県地場産業振興センター新館5階
石川県中小企業団体中央会 会議室

申し込み先 TEL 076 267 7711 FAX 076 267 7720

平成29年度 石川県三世代ファミリー同居・近居促進事業補助金のご案内

石川県健康福祉部少子化対策監室

対象者 親子と祖父母三世代で新たに同居や近居を始めるため、住宅の新築や購入、増改築、改修(以下、「新築等」といいます。)を行った方

平成29年1月から12月末日までに住民登録を変更の上、三世代同居・近居を始める方に限ります。

新築等を行う前から三世代で同居している方は対象外です。

新築等を行う前から三世代で近居している方は、同居となる場合のみ対象となります。

対象住宅 平成27年4月1日以降に新築等の契約を締結し、平成29年12月末日までに新築等が完了する住宅
所有者が三世代同居・近居を行う世帯員である住宅

補助金額 新築等に要した費用が100万円以上である住宅

三世代での同居・近居に対する補助 最大30万円

石川県外から転入して三世代同居・近居を始める場合は、別途加算があります。

要件は市町によって異なりますのでご注意ください。

補助金の申込 補助金の申込は各市町にて受け付けます。

申込手続や必要書類については、各市町の担当窓口にてご確認ください。

平成29年度の補助金の申込期限は平成30年1月15日(月)です。

お問い合わせ 石川県健康福祉部少子化対策監室 TEL 076 225 1447

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kodomoseisaku/sansedai.html>

火薬類取扱・製造保安責任者試験について(お知らせ)

(公社)全国火薬類保安協会 石川県試験事務所長(石川県火薬保安協会会長)

試験の種類 甲種・乙種・丙種 各火薬類取扱・製造保安責任者試験

試験日時 平成29年9月3日(日) 甲種・乙種 13:00~15:00 丙種 13:00~15:30

試験会場 石川県地場産業振興センター 新館5階第13研修室

願書受付期間 平成29年6月20日(火)~6月29日(木)までの間

願書請求機関及びお問合せ

石川県危機管理監室消防保安課内石川県火薬類保安協会内全国火薬類

保安協会石川県試験事務所 TEL 076 267 1750

中学校における職場体験「地域と共に『わく・ワーク(work)体験』」の推進について(依頼)

石川県教育委員会教育長

県教育委員会では、中学生の望ましい勤労観、職業観を育むことをねらいとして、県内の中学2年生及び特別支援学校中学部2年生を対象に『わく・ワーク(work)体験』の愛称で3日間の職場体験活動やボランティア活動を実施してまいりました。17年を経過し、本事業は地域と共に実施する大切な行事として、学校の教育活動に定着しております。

平成29年度も引き続き実施を予定しておりますが、本活動にご協力をお願い申し上げます。